



# 議会だより

おおたわら市

“題字は高野礼子議長”

令和元年

5月

1日号

No. 190



モーツアルト合奏団による議場コンサートが開催されました

# 平成31年度 一般会計ほか8会計予算を審査

## 予算審査特別委員会



副委員長  
君島 孝明



委員長  
高木 雄大



予算審査特別委員会の状況

## 予算の概要

本定例会では一般会計ほか8会計の平成31年度予算関係議案が提出され、議員全員で構成する予算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。平成31年度の一般会計及び各特別会計を合計した歳入歳出総額は317億6千万円となりました。なお、予算総額を前年度と比較すると、新庁舎建設工事がおおむね完了したことにより、5・1%減となりました。また、特別会計では、子育て支援券の発行終了に伴い子育て支援券特別会計予算は大幅な減額となりました。（各会計の詳細は以下のとおりです。）

### ■一般会計及び各特別会計別予算の状況（単位：円）

区分	本年度予算額	前年度予算額	前年度からの増減額	比率
一般会計	31,760,000,000	33,480,000,000	△ 1,720,000,000	△ 5.1%
特別会計	国民健康保険事業	8,190,000,000	7,620,000,000	570,000,000 7.5%
	下水道事業	2,019,000,000	1,984,000,000	35,000,000 1.8%
	農業集落排水事業	201,000,000	189,400,000	11,600,000 6.1%
	介護保険	7,136,000,000	6,781,000,000	355,000,000 5.2%
	子育て支援券	63,100,000	150,800,000	△ 87,700,000 △ 58.2%
	後期高齢者医療	710,100,000	691,200,000	18,900,000 2.7%
	須賀川財産区	1,400,000	880,000	520,000 59.1%
	小計	18,320,600,000	17,417,280,000	903,320,000 5.2%
合計	50,080,600,000	50,897,280,000	△ 816,680,000	△ 2%

### ■企業会計決算の状況（単位：円）

区分	予算額	前年度予算額
水道事業会計	収益的収入	1,632,000,000
	収益的支出	1,568,000,000
	資本的収入	346,500,000
	資本的支出	1,156,000,000

平成31年第2回

## 市議会定例会

### 平成31年度予算案件を議決

平成31年第2回市議会定例会（3月定例会）は3月4日から3月20日までの17日間を会期として開かれました。

本定例会に市長から提出された案件は、人事案件・条例制定や条例改正案件・平成31年度一般会計予算等予算関係案件等を含む38件であり、陳情1件を含む計39件の審議を行いました。

人事議案については議会初日に説明・質疑・採決が行われ、議案第18号大田原の豊かで美しい環境と太陽光設備事業との調和に関する条例の制定についての議案を含む条例関係等の議案については各常任委員会に付託され慎重に審査を行いました。

平成31年度の市政運営の骨格となる予算関係議案のうち、人事議案については議会初日に説明・質疑・採決が行われ、議案第18号大田原の豊かで美しい環境と太陽光設備事業との調和に関する条例の制定についての議案を含む条例関係等の議案については各常任委員会に付託され慎重に審査を行いました。

採決では本会議に上程された議案及び議員案は全て原案通りに可決し、陳情1件は採択となりました。

毎に担当課から更に詳細な説明を受け、慎重に審査いたしました。

託された予算案は各分科会員会に付託されました。付託された予算案は各分科会員会に付託されました。付

ね完了し、投資的経費が減少するとともに編成方針に沿った歳出の削減を実行したことにより、前年度と比較し17億2000万円、5・1%減の317億6000万円であり、市長からの市政運営の所信が述べられた後、予算全般に関する説明がなされ、予算審査特別委員会に付託されました。付

るものの、新庁舎工事が概

一般会計の当初予算規模は、子育て支援から障害者、高齢者福祉に至る扶助費など義務的経費が高止まりであるものの、新庁舎工事が概

### 平成31年 第2回大田原市議会定例会審議された議案等と結果

議案番号	議案件名	結果
議案第2号	大田原市監査委員の選任につき同意を求めるについて（三浦 宏氏）	同 意 (全会一致)
議案第3号	大田原市須賀川財産区管理委員の選任につき同意を求めるについて（佐藤琢夫氏）	同 意 (全会一致)
議案第4号	大田原市須賀川財産区管理委員の選任につき同意を求めるについて（屋代恵一氏）	同 意 (全会一致)
議案第5号	大田原市須賀川財産区管理委員の選任につき同意を求めるについて（菊池政秋氏）	同 意 (全会一致)
議案第6号	大田原市須賀川財産区管理委員の選任につき同意を求めるについて（菊池 格氏）	同 意 (全会一致)
議案第7号	大田原市須賀川財産区管理委員の選任につき同意を求めるについて（鶴岡利二氏）	同 意 (全会一致)
議案第8号	大田原市須賀川財産区管理委員の選任につき同意を求めるについて（鈴木正夫氏）	同 意 (全会一致)
議案第9号	平成31年度大田原市一般会計予算	原案可決 (賛成多数)
議案第10号	平成31年度大田原市国民健康保険事業費特別会計予算	原案可決 (賛成多数)
議案第11号	平成31年度下水道事業特別会計予算	原案可決 (賛成多数)
議案第12号	平成31年度農業集落排水事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第13号	平成31年度介護保険特別会計予算	原案可決 (賛成多数)
議案第14号	平成31年度子育て支援券特別会計予算	原案可決 (全会一致)

議案番号	議 案 件 名	結 果
議案第15号	平成31年度後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 (賛成多数)
議案第16号	平成31年度大田原市須賀川財産区特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第17号	平成31年度大田原市水道事業会計予算	原案可決 (賛成多数)
議案第18号	大田原市の豊かで美しい環境と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第19号	大田原市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第20号	大田原市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第21号	大田原市付属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第22号	大田原市特別職の職員等で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第23号	大田原市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第24号	大田原市学童保育館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第25号	大田原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第26号	大田原市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第27号	大田原市介護保険財政調整基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第28号	大田原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第29号	大田原市自家用有償バス設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第30号	大田原市水道事業の布設工事管理者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第31号	大田原市議会議員及び大田原市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第32号	大田原市総合文化会館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第33号	大田原市学校跡地運動場の設置及び関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第34号	那須地区広域行政事務組合規約の一部変更に伴う協議について	原案可決 (全会一致)
議案第35号	平成30年度大田原市一般会計補正予算（第4号）	原案可決 (全会一致)
議案第36号	平成30年度大田原市国民健康保険事業費特別会計補正予算（第2号）	原案可決 (全会一致)
議案第37号	平成30年度下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決 (全会一致)
議案第38号	平成30年度大田原市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決 (全会一致)
議案第39号	平成30年度大田原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決 (全会一致)
陳情第2号	医療費助成における精神障害者の適用に関する意見書の提出を求める陳情書	採 択 (全会一致)
議員案第1号	精神障害者にも栃木県重度心身障害者医療費助成制度の対象にすることを求める意見書の提出について	原案可決

## 平成31年 第2回市議会定例会における表決状況一欄

議案	秋山幸子	印南典子	星雅人	鈴木央	滝木一郎	弓座秀之	櫻井潤一郎	高木大	高瀬重嗣	菊池光	深澤賢	中川雅市	大豆生田春美	小池利雄	藤田紀夫	君島孝明	前野良三	高野礼子	黒澤昭治	引地達雄	本澤節子	小野寺尚武	千保一夫	高崎和夫	小林正勝	前田雄一郎
議案第2号	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○	○	○	○
議案第10号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○	×	○	○
議案第11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○	○	○	○
議案第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○	○	○	○
議案第18号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○	×	○	○
議案第29号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
陳情第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
議員案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 ※高野礼子議長は採決に原則加わりません

# 代表・一般質問 市政を問う

## 代表質問とは

3月定例会において、次年度の予算や市長の施政方針について、同一案件や同一事業の一般質問の重複をさけるため、会派を結成する議員の中から、会派を代表して質問することです。

## 一般質問とは

定例会において、議員が市民の代表として、行政全般にわたり市の考え方や施策の進捗状況及び将来における政策方針等を質することです。また、議員は市長等の答弁を受け、疑問を質することはもとより、市民の立場に立った事務事業の改善や政策提言をする議員の重要な権限です。

(次ページ以降の質問及び答弁に関する記事は、質問した議員が自ら原稿をおこし、それを掲載しています。なお、原稿提出があった方のみ掲載しております。)

### 質問通告者と質問事項

順番	質問者	質問事項	順番	質問者	質問事項
1	政友会代表 高崎 和夫	①平成31年度予算編成について ②千葉県野田市での小学生事件について ③八溝山周辺地域定住自立構造について ④黒羽高校の支援について ⑤農業行政について ⑥災害協定によって相互応援協定締結をしている区市町村との交流について ⑦栃木アフターディスティネーションキャンペーンについて ⑧遊休市有地の売却について ⑨放射性物質を含む指定廃棄物について ⑩水道事業について ⑪高齢者の会議開催場所について	7	本澤 節子	①教育・虐待問題について ②高齢者対策について ③農業振興について ④焼却場問題について ⑤市民の声
2	政友自民クラブ 引地 達雄	①広域合併について ②安心・安全について ③教育・文化について ④産業・経済について ⑤自然・環境・健康について	8	印南 典子	①子どもと市民の安心安全を守る為の持続可能な施策について ②農業を守る為の持続可能な施策について ③本市の情報発信施策について ④本市の業務効率化に向けた人工知能(AI)などの活用について
3	一誠会代表 滝田 一郎	①大田原市の予算について ②高齢者施策について ③子育て支援について ④産業振興について ⑤グリーンツーリズムについて ⑥とちぎ国体に向けた諸対策について ⑦消費税増税実施後の施策について ⑧ふるさと納税について	9	弓座 秀之	①森林環境譲与税について ②鮎釣り大会と観光PRについて ③とちぎ国体に向けてについて ④食育の推進について(アグリ体験学習事業)
4	政友公明会 小池 利雄	①災害対策、地区防災計画について ②学校教育のさらなる国際化に向けた取り組みについて ③消防団の強化について ④道路等の不具合を発見した際の通報制度について ⑤ICT教育の推進について	10	鈴木 央	①新庁舎について ②子宮頸がんワクチンについて
5	星 雅人	①教員の働き方改革について	11	秋山 幸子	①市長のマニフェストについて ②学校給食に於ける子どもの食物アレルギーについて ③教科用図書展示会について ④地区公民館の利活用について
6	大豆生田春美	①教員の働き方改革について ②学生消防団活動認証制度の導入について ③小中学校の主権者教育について	12	中川 雅之	①省エネ環境先進市の推進について ②中央多目的公園を活用した中心市街地の防災訓練の実施について ③松尾芭蕉、奥の細道を活用したまちづくりについて ④消防団活動の充実について ⑤新庁舎について
			13	小野寺尚武	①財務書類並びに予算について ②地籍調査事業と区域線測量について
			14	千保 一夫	①平成30年12月議会一般質問の答弁に対する再質問を行うもの。議会の意見は市民の声であるとして、謙虚に真摯に受け止めるべき ②若草のグリーンセンター基幹的設備改良工事と合わせたゴミ発電設備の新設について

※太字が掲載されている項目

## 黒羽高校の支援について

### 代表質問



政友会  
高崎 和夫 議員

## 千葉県野田市での小学生事件について

**質問** 本市としての思いと対応について伺います。

**答弁** 虐待を受けている子供を始めとする要保護児童の早期発見や、適切な保護を図るために、関係機関がその子供達に関する情報や考え方を共有し、適切な連携のもとで対応していくことが重要である。多数の関係機関の円滑な連携・協力を確保するためには、各市町村には要保護児童等に関する情報共有、

**質問** 学校運営協議会委員への協力について伺います。

**答弁** 学校運営協議会の設置により、地域と学校が一体となり、地域と共にある学校づくりを進めることができると期待している。本市としても同協議会に参加をし、必要な協力をしていく。学校側から、地元行政として委員の打診を受け、藤原副市長を推薦した。

護児童対策地域協議会が設置されており、本市では子ども幸福課が調整機関となつていて。本市の要保護児童対策地域協議会では子供や家庭の変化する状態に対応するために、実際虐待対応に携わっている県北児童相談所・大田原警察署・教育委員会等々の担当者を構成員とした実務者会議を開催し、要保護児童等に関する情報のすり合わせと共にリスクアセスメントを行い、対応していく。

**質問** 黒磯駅からのバスの支援について伺います。

**答弁** 黒磯駅からのバスの支援については、現在那須塩原駅より朝はバス2台で運行されている。現在は黒磯駅から那須塩原駅に電車で行き、そこからバスで黒羽高校に通学して生徒が44名いる。黒磯駅から県道黒磯黒羽線を利用しての支援について伺います。

対応方針や支援方法などの検討を行つていて。今回の様なアンケート開示などを迫る問題が本市で起きた場合は、要保護児童対策地域協議会で管理をしていける児童のため、学校だけで対応のではなく、子ども幸福課が関係者を召集し情報のすり合わせと共にリスクアセスメントを行つて、対応していく。

最初に、全校生徒に対し、路線バス利用アンケートを実施している。黒磯駅を発着とするバス路線については、以前にも学校及びPTAからも要望があり、来年度、黒磯駅からの利用について調査をした上で、路線の新設等について検討していきたい。

## 産業・経済について

## 教育・文化について

### 代表質問



政友自民クラブ  
引地 達雄 議員

**質問** 待機児童ゼロ歳から1歳児の解消について伺います。

**答弁** 本市では、平成30年4月1日現在及び10月1日現在の待機児童数は、両方ともゼロ人を達成しております。しかし、子供の数が減少しているにもかかわらず核家族化の進行、女性の社会進出などにより保育園への入所希望、特にゼロ歳児から1歳児への保育需要は依然として

高い状況にあります。このため、特定の保育園を希望しているあるいは保護者が育児休業中であるなどの理由で待機児童には含まれない潜在的な待機児童につきましては、4月が60人、10月が86人という状況であります。

市いたしましては、待機児童を出さないための対策といたしまして、子ども・子育て支援事業計画に基づく保育施設整備を

行つており、現在は平成31年4月開設予定のひかり保育園、平成32年4月から認定こども園へ

移行する予定のふたば幼稚園につきまして、確実な開園を目指し、施設整備を進めているところであります。今後も各園の受け入れ枠を増やし、一人でも多くの児童入所につなげていくことができるように努めてまいりたいと考えております。

### 質問 農家民泊について、廃校・

旧庁舎（片田小・須佐木小・佐久山中・湯津上庁舎）を改修して進めてはどうか伺います。農家民泊向けの施設整備に向けて農水省は、19年度予算案に52億5800万円を計上、市町村が所有する古民家や廃校、旧庁舎等大規模な遊休施設を改修する場合、最大1億円を交付することになりました。この事業を進

めてはどうか伺います。

**答弁** 農学事業についても顧客獲得競争があり、特殊性や希少性といった魅力を持つた新しいビジネスモデルの考案が必要不可欠であります。農林水産省では、農学を持続的なビジネスとして実施できる地域の創造を推進しており、古民家や廃校等を滞在施設や体験施設に改修する際の支援等が拡充され、事業費

の2分の1を対象に上限1億円まで交付を受けることができるといった制度も引地議員ご指摘のとおりです。そういう観点からもご提案を頂きました廃校、旧庁舎の活用については、グリーン・ツーリズム事業の発展のため検証すべきツールの一つだと考えられますので、ニーズやコスト等、実効性を検証してまいりたいと考えています。

# 大田原市の予算について

## 代表質問



一誠会  
滝田 一郎 議員

## とちぎ国体について 諸対策について

**質問**・選手育成の競技力向上について伺います。

**答弁**・平成28年度から相撲、平成29年度からはソフトボール、バドミントンの各競技協会等に對しまして、国体強化対策費を予算化し、毎年選手の育成や大会開催に向けて機運の醸成を目的とした事業展開をお願いしているところです。

**質問**・スポーツ施設整備計画について伺います。

**答弁**・県北体育館は、県が主体となり天井の改修工事を始め、アリーナ照明のLED化、ロールカーテンへの更新、また床部の改修を行っています。美原公園第2球場のグラウンドの土の入れかえや側溝の布設、また両翼に防護マットの設定を計画しており、平成31年度当初予算において設計業務委託料として

ついて伺います。

**答弁**・県北体育館は、県が主体となり天井の改修工事を始め、アリーナ照明のLED化、ロールカーテンへの更新、また床部の改修を行っています。美原公園第2球場のグラウンドの土の入れかえや側溝の布設、また両翼に防護マットの設定を計画しております。国体本番となる平成34年夏までに駐車場等の整備を完成させ、多くの方々の受け入れに對応したいと考えています。

360万円を計上したところであります。

**質問**・グリーンパークの駐車場増設について伺います。

**答弁**・隣接する西側の農地、約1万平方メートルを取得し、300台程度の増設を計画しております。国体本番となる平成34年夏までに駐車場等の整備を完成させ、多くの方々の受け入れに對応したいと考えています。

**質問**・平成31年度優先重点事業及び新規拡充事業についてお伺いします。

**答弁**・生活基盤の整備につきましてはドーナツ型交差点ラウンドアバウト交差点整備事業費1億2080万円や野崎地区、佐久山地区、湯津上地区を対象に実施するデマンド交通運行経費3220万円などを実施しています。

**質問**・ラウンドアバウト交差点を増やし日本における先進地としての取り組みができるいか。

**答弁**・湯津上地区のラウンドアバウトが有効に機能いたしましたら、それ以外の交差点に関しましても順次進めていくようになります。

**質問**・防災情報伝達システム整備事業の具体的な内容は。

**答弁**・今現在詰めているところまだ固まつてはいませんので、議員の意見を参考にさせていただいて、そういうふたの方々を呼べるようにしたいと考えています。

## ICT教育の推進について

### 代表質問

政友公明会  
小池 利雄 議員

学校教育のさらなる国際化に向けた取り組みについて



**質問** 小中学校におけるICT教育の現状について伺います。

**答弁** 本市ではタブレットの導入を初めて今年で5年が経過し、現在教師用として313台、児童生徒用として、1112台の配置をしております。タブレット活用の推進に当たりましては、現在各校においてICT推進教師による専門部会を設置し、効果的活用に関する情報やデジ

**質問** 小中学校におけるICT教育の現状について伺います。

**答弁** 本市ではタブレットの導入以来年々教師によるタブレットの使用頻度は高まりが見られており、昨年12月に行つた調査では学習内容の提示や説明、グループ学習等で小学校の学年担任はおおむね80%、中学校の5教科担当教師はおおむね70%の授業で使用しているとの結果が得られております。

タル教材の共有などの研究を進めています。タブレットの導入以来年々教師によるタブレットの使用頻度を考慮しますと、中学校の5教科担当教師に対しましては、1人1台の配置を進めていきました

**質問** 教師用のタブレット配備状況の改善について伺います。

**答弁** 中学校では、5教科の担当教員全員に配置する事ができていない学校も見られます。小学校教師用タブレットの使用頻度を考慮しますと、中学校の5教科担当教師に対しましては、1人1台の配置を進めていきました

にすぐれた英語力を有する人材について伺います。

である英語活動指導員を14名採用し、小学校の全ての授業で複数の指導者による指導ができるようになります。これらの取り組みにより異文化に対する理解が進むとともに確実にコミュニケーション能力は身についていると考えております。

について伺います。

**質問** JETプログラムによるALTのさらなる任用の推進について伺います。

**答弁** 現在はJETプログラムを活用したALTの採用は行っておりません。今後小学校における英語の授業の増加等に伴いALTの採用増員が必要である場合にはJETプログラムの活用も検討させていただきます。

\* JETプログラムとは、外国青年を招致して地方自治体等で任用し、外國語教育の充実と地域の国際交流の推進を図る事業です。

校の英語の授業を充実するため ALTのさらなる任用の推進に

## 小中学校の主権者 教育について



大豆生田 春美 議員

### 一般質問



星 雅人 議員

## 教員の働き方改革に ついて

**質問**..今後の方針を伺います。

**答弁**..文部科学省や県教育委員会との連携により会議、研修、報告書や調査の見直しを図り、教職員が働きやすくやりがいのある環境づくりを目指します。

具体的には6月末に新たな検討委員会を開催し、教職員が健康で生き生きとやりがいを持つて勤務できる環境の構築に取り組んでいきます。また、コミュニ

ティスクールの機能を充実させ、登下校の見守りや授業ボランティア、環境整備など地域の教育力を最大限に生かすことによる業務の見直しも図っていきます。

**質問**..部活動指導員を導入するべきと考えますが、市の考えを伺います。

**答弁**..部活動の指導を学校の教員が行うことは生徒とのコミュニケーションや生活指導等学校

教育上特に大きな役割を担つており、その教育的効果は極めて大きいものと考えています。したがって、部活動指導員の制度導入につきましては、現在のところ考えていませんが、今後他市町で部活動指導員を導入している自治体の取り組みについてその成果等を確認して大田原市でも検討していきたいと考えています。

**質問**..真岡西中学校のような主権者教育を参考に、本市の中学校の中でモデル校をつくり、行うことはどうできないかお伺いいたします。

**答弁**..市内中学校によつては、

い形で行っています。モデル校を指定して研究を進めるより、各校の状況に応じて改善の働きかけを行つていく方が市全体の主権者教育の底上げ、充実が期待できると思われます。

**質問**..主権者教育に選挙かるたを活用してみてはと思いますが、いかがでしょうか。

期日前投票や校内放送での演説会を実施したり、市の選挙管理委員会事務局職員から生徒会役員選挙の指導を受けるなど真岡西中学校の取り組みに極めて近

い形で行つています。モデル校を指定して研究を進めるより、各校の状況に応じて改善の働きかけを行つていく方が市全体の主権者教育の底上げ、充実が期待できると思われます。

いると同時に、特に小学校で活用できるのではと考えます。ただ、学校には教育課程、年間カリキュラムがありまして、今から英語が1時間から2時間に増えるということで入る余地があります。これが一段落すれば余裕が生まれると思いますし、学校においては非常にいいことですので、取り入れられるようお願いしたいと思っています。

## 本市の業務効率化に 向けた人工知能(AI) などの活用について



印南 典子 議員

### 一般質問

質問.. いじめ調査結果①「ゆゆしき事態」とは②報告ゼロの学校は③暴力行為に対する検討状況は④強制わいせつ脅迫事件の対応は⑤教師による言葉の暴力の対応は⑥子供が主権者、治外法権でない教育環境づくりを。

答弁.. ①いじめは、当事者にとつて心の大きな傷になる②平成29年度は、小・中学校29校中7校です③市内すべての学校にいじめ不登校対策委員会を設置し、定期的に検討会を開いています

④問題行動を隠ぺいしない体质を共通認識にするため、警察・児童相談所などへの通報をためらわないよう校長会などで指導しています⑤通報・相談は多数あり、事例ごとに対応しています⑥小中学校でアンケートを月1回実施、保護者にも機会あるごとに実施しています。

質問.. 現状と今後の取り組み課題について伺います。

答弁.. 現在第2次大田原市地域ICT総合推進計画の中で、情報システム導入活用の強化をし、AIについて調査研究に取り組んでいる。保育園入園選考自動システムは、開発業者や担当課と検証しているが、費用対効果の問題が挙げられる。しかし、人工知能(AI)を活用したシ

ステムは今後いろいろな面で活用が図られていく事が想定される。さらに業務効率化が図られ市民サービス向上に繋がるよう早期導入に向け調査研究を進め参りたい。汎用性が広がって、費用対効果が良くなつた頃が導入時かと考えている。ただ調査研究は決して怠らない。

質問.. 私は、こういった先進技術を活用して業務の効率化を図

全く同じ意見です。



本澤 節子 議員

質問.. いじめ調査結果①「ゆゆしき事態」とは②報告ゼロの学校は③暴力行為に対する検討状況は④強制わいせつ脅迫事件の対応は⑤教師による言葉の暴力の対応は⑥子供が主権者、治外法権でない教育環境づくりを。

答弁.. ①いじめは、当事者にとつて心の大きな傷になる②平成29年度は、小・中学校29校中7校です③市内すべての学校にいじめ不登校対策委員会を設置し、定期的に検討会を開いています

④問題行動を隠ぺいしない体质を共通認識にするため、警察・児童相談所などへの通報をためらわないよう校長会などで指導しています⑤通報・相談は多数あり、事例ごとに対応しています⑥小中学校でアンケートを月1回実施、保護者にも機会あるごとに実施しています。

質問.. 子供への虐待について①警察から市への通報は②DV加害者対策、学校の「ことなかれ主義」をなくす対策は。

答弁.. ①平成30年度は20人です②毎月実施する市要保護児童対策地域協議会において児童相談所、警察、子ども幸福課など連携し、情報の共有を図り、健全な成長を支えます。

## 子宮頸がんワクチンについて



鈴木 央 議員

### 一般質問



弓座 秀之 議員

## とちぎ国体に向かってについて

**質問** とちぎ国体の相撲会場となる本市で、大相撲大田原場所を開催する考えはあるか伺います。

**答弁** 大相撲地方巡業は、横綱を始め、大勢の力士による稽古や取り組みを間近で観戦することができ、ぶつかり合いの迫力を体験できる貴重な機会であることから、全国の開催地においても連日大盛況であることで承ります。

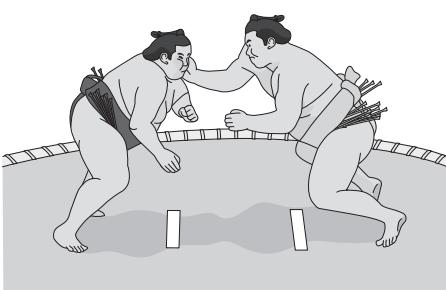
知しております。とちぎ国体を控え、相撲協議会場地となる本市におきましても、大相撲巡業が開催できれば、気運の醸成を図る意味でも大変有意義であると考えております。本市では、平成11年夏に県北体育館で、大相撲巡業大田原場所が開催された経緯がございますので、今後調査してまいりたいと考えております。

**質問** 子宮頸がん発症のメカニズムは、ヒトパピローマウイルスの感染が原因であると言われています。ワクチンが開発されたのち、その有効性から本市においてもいち早く公費助成のもと希望者による集団接種も行わされてきましたが、平成25年6月、副反応の問題提起等を受け、国が積極的な接種勧奨は差し控えております。しかしながら毎

年約1万人の方が罹患し約2900人前後の方が亡くなられております。発生のメカニズムからワクチンの予防接種の対象年齢が11歳から16歳が適応年齢と限られています。この様な観点からウイルスの感染を防ぐことが大切だと思い市の現在の対応についてお伺いします。

**答弁** 本市では予防策と致しま

防接種としてワクチン接種の助成を開始し平成25年4月からは定期予防接種として実施しておりますが、同年6月の厚生労働省の通知で現在積極的な勧奨は控えておりますが「広報おおたわら」や市のホームページにおいても定例予防接種として子宮頸がん予防接種をお知らせしております。



## 教科用図書展示会について

### 一般質問



中川 雅之 議員



秋山 幸子 議員

**中央多目的公園を活用した中心市街地の防災訓練の実施について**

**質問** .. 都市計画道路3・3・2号（大田原野崎線）中央工区の整備完了に伴い、中心市街地の防災の核となる中央多目的公園を活用した防災訓練の実施についての市の考えを伺います。

**答弁** .. 平成25年12月15日に供用開始いたしました中央多目的公園は、市民の憩いの場、交流の場並びにイベント会場に使用することを目的として整備されて

おりますが、あわせてこの公園は防災機能を有しており、マンホールトイレ、かまどベンチなどを設置しておりますので、防災意識の高揚につながる防災訓練の実施には適地であると考えております。都市計画道路3・3・2号中央工区の整備が完了

**質問** .. 新庁舎もあわせての防災訓練が出来ないものか伺います。

**答弁** .. 庁舎については、災害が起こった場合に対策本部になるので、役割分担をしつかりした形で対応していきたい。

「教科書採択に、広い視野からの意見を反映させるため、保護者等の意見を踏まえた調査研究も重要、教科書展示は、教員や保護者等が足を運びやすくなる

市さんの目に留まる所で教科書展示会を行つてほしいという市民の声は、日増しに高まつて来ています。文部科学省では、

「教科書採択の意見箱を設置して、保護者等の意見を把握するなど取り組みも考えられる」とあります。市では、どの様に考えているか伺います。

**質問** .. 教科用図書展示は、各都道府県教育委員会が開催するとあり、展示会における意見箱の設置は県の所管であり、市が勝手に設置することは出来ません。

**答弁** .. 教科用図書展示会に意見箱を設置して、保護者等の希望を把握するなどの取り組みも考えられる」とあります。市では、どの様に考えているか伺います。

**質問** .. 会場を変えて、生涯学習センターに移動してあります。

**質問** .. 保護者の意見を把握する為に、どんな努力をされているか伺います。

**質問** .. 教科書展示会場の変更是あつたか伺います。

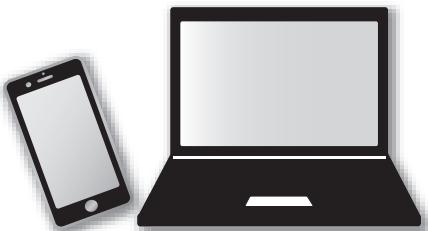
**答弁** .. 会場を変えて、生涯学習センターに移動してあります。

**質問** .. 保護者の意見を把握する為に、どんな努力をされているか伺います。

# 市議会では インターネットによる 生中継をしております

## ●アクセス方法

ご自宅等のパソコンから生中継をご覧いただく際は、市のホームページの「**大田原市議会**」から「**議会中継**」のページへお進みください。また、タブレット端末及びスマートフォンからも視聴できます。なお、本会議の録画映像も市ホームページにて配信しておりますのでぜひご覧ください。



## ●大田原市ホームページ

<http://www.city.ohtawara.tochigi.jp/>

## ●お問い合わせ先

大田原市議会事務局 ☎23-8714



## 一般質問



小野寺 尚武 議員

## 財務書類並びに 予算について

**質問**.. 財務書類の作成と公表は財政の透明性の向上と、財政の健全化の促進、資産の効果的運用が可能となる訳ですがそれらについて、また財務書類の活用方針は策定したのか伺います。

**答弁**.. 資産の老朽化比率や純資産比率など、財務書類から導き出される指標を財政運用上の目標値として設定することや、保有する施設の更新に係る費用の

推計等、公共施設マネジメントへの活用、また事業別、施設別の行政コストの把握による行政評価や予算編成への活用、わかりやすい財政状況の開示など、中長期的な視線にたつた行財政運営の強化に資する指標として期待するものであり、財務書類の有効的活用を図つてまいります。今後活用方針を策定するか

どうかは、他自治体の動向を見極めながら判断してまいります。

**質問**.. 財務書類策定の全序的に合意を得るための工夫や苦労は。会や説明会を開催し財務書類作成の周知を図り、職員が複式簿記等の知識を習得できるよう努めました。また29年度執行された予算の日々仕訳内容の確認作業を進めましたので、限られた時間の作業で苦慮しました。

**答弁**.. 28年度職員を対象に研修会や説明会を開催し財務書類作成の周知を図り、職員が複式簿記等の知識を習得できるよう努めました。また29年度執行された予算の日々仕訳内容の確認作業を進めましたので、限られた時間の作業で苦慮しました。



平成31年第1回市議会臨時会が2月4日(月)に開催されました。臨時会での主な案件は、市内小中学校空調設置工事の請負契約の議案でありました。その結果、工事請負契約金額は5億9832万円となりました。

## 平成31年第1回 市議会臨時会

### 平成31年第1回大田原市議会臨時会 審議された議案等と結果

議案番号	議案件名	結果
報告第1号	市長の専決処分事項の報告について (損害賠償の額の決定及び和解について)	報告受理
議案第1号	工事請負契約について	原案可決 (全会一致)

（民生常任委員会審査の内容・結果）  
精神障害者に対しても、身体・知的の重度心身障害者の手帳保持者に認められている医療費の助成制度を同等に認めるよう求めることが必要との意見があり、「採択」とすることにしました。

#### 陳情第2号

医療費助成における精神障害者の適用に関する意見書の提出を求める陳情書（平成31年2月提出）

#### （提出者）

塩谷郡塩谷町玉生1588-2  
クローバーハーツ癒しの夢工房  
代表 植村 健一

みんなさんからの  
**請願・陳情**  
(委員会審査状況)

## 請願・陳情は こんな方法で

- 請願（陳情）書は、議会事務局へ持参してください。
- 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願（陳情）者の住所及び氏名を記載し捺印して提出してください。
- 用紙のサイズはA4版でお願いいたします。
- 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

#### （請願・陳情）書の書式例

##### 《表紙》

○○○に関する  
請願 (陳情)

紹介議員名  
(陳情は不要)

印

##### 《内容》

1. 請願（陳情）の趣旨
2. 請願（陳情）の理由  
平成○年○月○日

請願（陳情）者  
住所  
氏名  
大田原市議会議長あて

印

1月～3月

## 協議会及び委員会の内容

## 全員協議会

◆3月30日 報告事項

- ◆1月15日 (報告事項)  
平成31年度大田原市行政組織の改編について  
平成30年度事務事業府内検証会議の結果について  
「第3次大田原市地域福祉計画・地域福祉活動計画」及び「第5期大田原市障害者福祉計画」パブリックコメントの実施について  
「大田原市生涯活躍のまち基本計画」パブリックコメントの実施について  
都市計画道路3・3・2号大田原野崎線（中央工区）開通式の挙行について  
平成30年度大田原市教育委員会点検評価報告書（平成29年度実施事業）について  
那須地区消防組合議会臨時会報告について  
小中学校卒業式における議長祝辞の割り振りについて  
◆2月13日 (報告事項)  
平成31年度大田原市当初予算（案）の概要について  
大田原市会計報告書について  
大田原市新生児聴覚検査事業の実施について  
平成31年4月から地域拡大するデマンド交通について  
佐久山小学校と福原小学校の統合の実施について  
◆2月13日 (協議事項)  
大田原市ブランド推進協議会委員の推薦について  
大田原市ブランド推進協議会審査部会委員の推薦について

## 総務常任委員会

◆3月15日 全体会

## 民生常任委員会

◆3月12日 付託議案の審査

## 建設産業常任委員会

◆3月14日 付託議案の審査

## 文教常任委員会

◆3月12日 所管事項調査

◆3月14日 付託議案の審査

## 議会運営委員会

◆3月12日 市議会臨時会の運営について

◆3月25日 平成31年第2回市議会定例会の運営について

◆3月20日 議員案の取り扱いについて

## 予算審査特別委員会

◆3月4日 1 委員長及び副委員長の互選について  
2 分科会の設置について  
3 会議日程について◆3月12日 1 各分科会（第1及び第2分科会）  
2 各分科会（第3及び第4分科会）  
3 各分科会（第3及び第4分科会）

## 広報広聴委員会

◆1月10日 アンケートの集計結果について  
◆2月13日 特別委員会報告書（案）について  
◆3月20日 特別委員会委員長報告について  
◆3月20日 議会だより5月号の協議

## 議会活性化特別委員会



## 2月

- 4日○議会臨時会  
○広報広聴委員会  
12日○県北5市議長会議  
13日○全員協議会  
14日○議会活性化特別委員会  
14日○那須地区消防組合定例会議会  
21日○那須地区広域行政事務組合議会定例会  
25日○議会運営委員会



## 1月

- 4日○大田原市新庁舎開庁式  
10日○新庁舎説明会及び議員研修会  
○議会活性化特別委員会  
15日○全員協議会  
○議会運営委員会  
20日○広報広聴委員会

## 議会日誌



## 3月

- 4日○平成31年第2回市議会定例会招集(本会議)  
○予算審査特別委員会  
7日○本会議(代表・一般質問)  
8日○本会議(一般質問)  
11日○本会議(一般質問)  
12日○総務常任委員会  
○民生常任委員会  
○予算審査特別委員会第1及び第2分科会  
14日○建設産業常任委員会  
○予算審査特別委員会第3及び第4分科会  
15日○予算審査特別委員会全体会  
20日○本会議(議決)  
○全員協議会  
○議会運営委員会  
○議会活性化特別委員会  
○広報広聴委員会



## 「市民5分間演説」をしてみませんか

大田原市議会では、市内に在住、在勤または在学する方で、議案に対する賛否や市の一般事務について、自分の意見を自由に発言することができます。

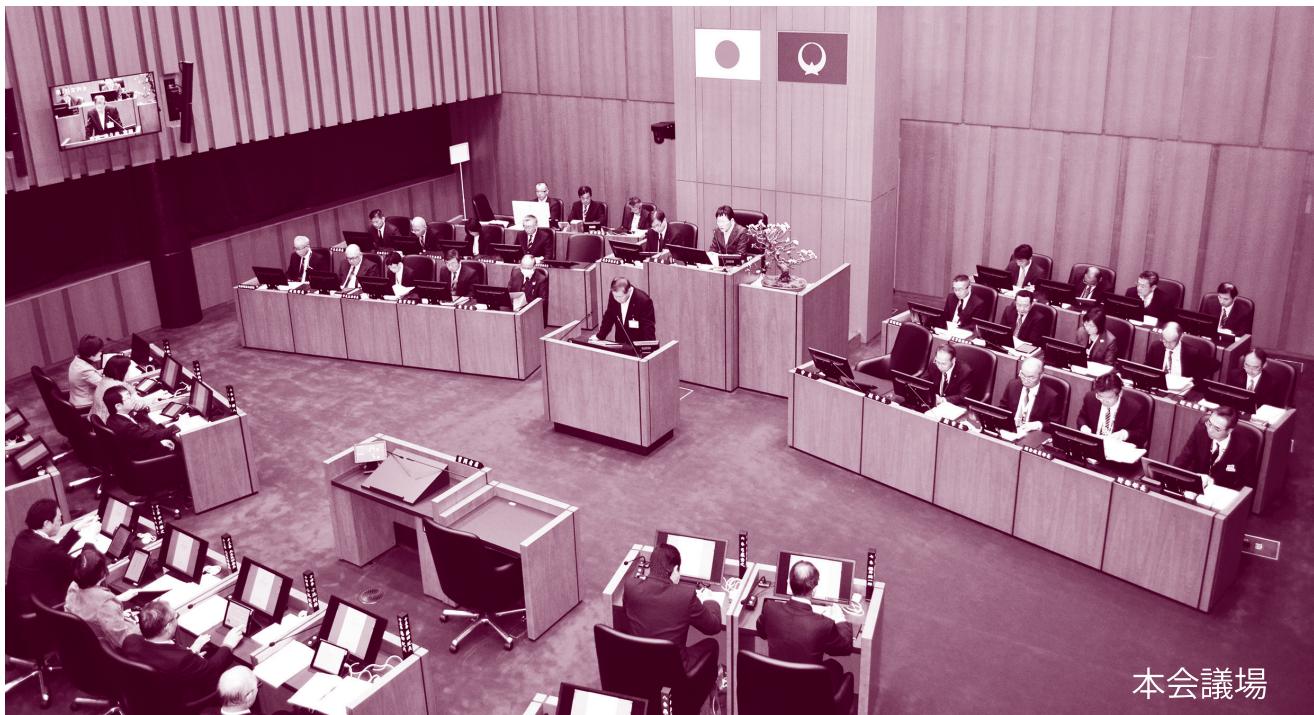
ぜひ議員の前で演説をしてみませんか。市民の皆様の参加をお待ちしております。詳細については議会事務局までお問い合わせください。

### (演説申込について)

演説を希望される方は、土曜日、日曜日、祝日を除く、定例会の各常任委員会開催日3日前の正午までに議会事務局に市民5分間演説申込書(様式第1号)を提出してください。

なお、演説に関する詳細については市議会ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。





# 声

YOUR VOICE

私は、体験実習の際に初めて議会定例会を傍聴させて頂きました。大学での医療・福祉の勉強をしていることもあり、質問事項の福祉について深い関心を持ちました。高齢者施策や子育て支援等、幅広い世代に知つてもいたいと思うような事業が数多くあり、地域のニーズに合わせた福祉を市が中心となつて提供しているのだと思いました。

日々何気なく過ごしていた大田原市は、今までたくさんの中間と労力が作り上げた賜物であり、市長が仰っていた通り「どちらでも誰でも幸せを感じることができる市」の実現に向けて取り組む市長をはじめとした市の職員の方、議員、市民の方々のおかげで今の大田原市が大田原市の為に多くの人々が多様な面から支え合っているということを知ることができ、とてもうれしいと思いました。

私も、一市民としてこれから大田原市の取り組みに貢献したいと思います。



〈国際医療福祉大〉  
中野 樹さん

私は、体験実習で大田原市役所の福祉事務所にお世話になりました。その体験実習の中で、3月7日の議会定例会に参加をさせてもらい議会を傍聴しました。



〈国際医療福祉大〉  
相馬 夏妃さん

私は、体験実習で大田原市役所の福祉事務所にお世話になりました。その体験実習の中で、3月7日の議会定例会に参加をさせてもらい議会を傍聴しました。大田原市の学校に通つていいながらも議会の傍聴は今回が初めてでした。実際に傍聴してみると大田原市民のために！大田原市がさらに良くなるために！という関係者皆さんとのともに積極的な姿があり、情報交換や意見交換を行つていて、私は素晴らしい市にお世話になつてているのだなとその時に強く感じました。

それと同時に私にも大田原市のために出ることは何かないのかなと感じた時間がありました。

最後に議会傍聴を通じて、大田原市の為に多くの人々が多様な面から支え合っているということを知ることができ、とても良い機会になりました。



〈国際医療福祉大〉  
松本 悠汰さん

市長及び市執行部の方々、議員の皆さまのご活躍を期待しております。

**市議会を傍聴してみませんか**